

12

どうぶつ発見オリエンテーリング（幼児用）

1 活動のねらい

森の中を歩きながら自然を観察したり、体を動かしてのびのびと遊んだりすることで、自然への興味関心を広げ、楽しみながら健やかな体の発達を促します。

2 活動の概要

グループ毎に地図を見ながら、南部曲り家周辺に設置された動物や昆虫の看板を探します。

看板に描かれた生き物の名前を解答用紙に記入します。描かれている動物や昆虫は全て、交流の家周辺で見られる生き物ですので、動物の痕跡を探したり、運が良ければ出会ったりすることもあります。

10種類の看板があるので、どのグループが1番早く全部見つけて戻ってくるかを競うこともできます。

【看板】

3 人数・時間・場所

- (1) 人数 100名以内（1グループ5~8名位）
- (2) 対象 幼児・低学年
- (3) 期間 5月上旬~10月下旬
- (4) 時間 1~2時間程度（説明15分+活動45分~105分）
- (5) 場所 南部曲り家周辺



4 指導について

ルール等について、交流の家職員が説明を行います。その後の活動は、団体の自生活動になります。その際のグループ数を活動日程表の所定の欄に記入してください。

5 準備する物

区分	内 容
団体	・雨具 ・帽子 ・軍手 ・水筒など（水分補給用） ・タオル
交流の家	・地図（ラミネートしたもの） ・解答用紙 ・筆記用具 ・熊鈴（グループに1個） ・ストップウォッチ ・無線機（事務室との連絡用）

6 引率者の役割分担

係 名	役 割
代表責任者	・1名 責任者として曲り家に残り、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
スタート・ゴール係	・1名 スタートの発声とゴールの順番を確認し、答え合わせをする。
パトロール係	・グループに1名 コースを巡回し安全と事故防止に努め、緊急時の救援等にあたる。 ・幼児向けプログラムですので、基本的には子供たちと一緒に行動してください

7 活動の流れ

活動の流れ	内 容
ルール説明	<ul style="list-style-type: none"> ・南部曲り家周辺で、ルール、安全管理について全体説明 ・ツタウルシについての指導 ・地図、解答用紙、熊鈴等の貸出
活動開始	・一斉スタート
活動終了	<ul style="list-style-type: none"> ・全員のゴールを確認し、答え合わせをしながら、その動物についての話をする。 ・終了後、借用物品を事務室に返却

8 実施上の留意点

- (1) グループでまとまって行動し、バラバラにならないように事前指導を徹底してください。
- (2) 参加者の健康状態を把握してください。
- (3) コース上にツタウルシが生えていることがあります。事前に写真で説明しますので、さわらないよう注意してください。
- (4) 野外にふさわしい格好で活動してください。
- (5) 冒険の森（ロープで区切られた区域）には危険ですので入らないでください。
- (6) 熊鈴等の紛失・破損の場合は、弁償していただきますので予めご了承ください。

